

# ダイスゲームのルール

平成 2 1 年 5 月 3 1 日

# ポーカードイス

用意

ダイス 5 個、チップ

人数






2 人以上

ルール

親を決めて親から時計回りに振っていきます。


5 個のダイスを使って 1 人が 3 回振ります。

一回目に良い目が出れば、あと二回振る必要はありません。

ダイスの目の強さは、 を最高として、    の順で弱くなります。

役の強さ

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| 1 . オールファイブ | 同じ目が 5 個そろう           |
| 2 . フォア     | 同じ目が 4 個そろう           |
| 3 . フルハウス   | 同じ目が 3 個と 2 個ぞろいの 2 組 |
| 4 . スリー     | 同じ目が 3 個そろう           |
| 5 . ツーペア    | 同じ目が 2 個ずつの 2 組そろう    |
| 6 . ワンペア    | 同じ目が 2 個そろう           |

オールファイブは最高の手役で、 のオールファイブが最強です。

以下、    の順になります。

フルハウスは 3 つ揃った目の強弱によって勝負を決めます。





プレイ

1 回目を振って、出来役の可能性のある目が出たとします。その場合には、その目のダイスを別に抜き出して、残ったダイスだけで 2 回目を振ります。


そして、さらに可能性のある目が出たら、それも抜き出し


て、残りのダイスで3回目を振るのです。

(例1)

1回目  が3個出ました。スリーは確定です。残り2個が  になればオールファイブとなります。別な同数の目になればフルハウスです。そこで、 を3個取り出して、残り2個であと2回振ることとしました。あと2回振っても  が一つも出ないときはスリーで終わるわけです。1つ出ればフォアになります。

(例2)

1回目 

 を抜いて残り3個を振って2ペア以上を狙うか、5個とも全部振り直すかを選択します。他のメンバーの出来ている役に対抗して狙うべき役を選択してください。

勝者はチップを貰い次回の親となります。

適当な回数をプレイしてチップを多く持っている人が最終的な勝者です。

## センテニアル

算数の要素を加えたゲームで楽しいゲームです。

ダイスの目を加算して12まで数字をのばしていき、12に達したら反対に1つずつ減らして行って1にもどるというゲームです。

用意

ダイス3個、記録用紙各自1枚

人数

2人以上4人ぐらいが最適

ルール

各自は紙に1から12までの数字を書きます。

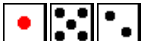
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----


親を決めて親から時計回りに振っていきます。


一人1回振ります。



出た目をルールによって1から12まで順々に上がっていきます。

(例1)

A君が振って出た目が、でした。

の目で1に斜線を記入します。

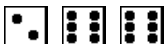
の目で2に斜線を記入します。

の目との目を足して3になります。3に斜線を入れます。


はありません。足し算で4になる目也没有ありません。

斜線の記入はここまでです。

次のB君に移ります。

と出ました。

の目がありません。斜線を記入出来ませんでした。

次にC君は  を振りました。


1, 2, 3, 4と斜線を書くことが出来ますね。

さらに、 $1 + 4$ で5、 $2 + 4$ で6、 $1 + 2 + 4$ で7となり一気に7まで斜線を記入してトップになりました。

このように往路は足し算でダイスの目を加算して数を進めていきます。加算漏れして見過ごさないように注意しましょう。

12まで到達したプレイヤーは、今度は復路になります。

(例2)

12まで達成しているA君が  を出しました。

$1 + 5 + 6$ で12となります。12には往路の斜線が記入されています。そこに逆向きの斜線を記入して×になります。

$5 + 6$ で11となり、11に斜線を記入します。

$5 + 6 - 1$ で10となり10に斜線を記入します。

このように復路では引き算も利用出来ます。早く1まで到達したプレイヤーが勝者です。

往路だけの片道勝負でも良いでしょう。

# ミリオンダイス

用意

ダイス 6 個、得点記入用紙

人数

2 人以上



















ルール



















親を決めて親から時計回りに振っていきます。



ダイスの目による得点













 100 点

 50 点

















						1000 点
						2000 点
						4000 点
						8000 点

						500 点
						1000 点
						2000 点
						4000 点

 と  以外は 3 個以上そろえば点数がもらえます。

						200 点
						300 点
						400 点
						600 点

4 個そろえば


						400 点
						600 点
						800 点
						1200 点

5個そろえば、さらに2倍となります。

ペア3組(ニコニコ) 2000点

 2個ずつ3組そろい

オール 3000点

 別々の目が一つずつそろう

プレイ

5人プレイの場合、親から順番にダイスを振り終わって1巡目が終了したら2巡目のダイス振りとなります。誰かが10000点に到達したら終了とする。

ただし、1巡目だけは500点に到達しないと0点となります。1巡目は500点以上の人だけが得点出来るわけです。2巡目以降は、得点の多少にかかわらず得点出来ます。得点のダイスが出ている限りダイスを振る権利があります。得点のダイスばかりになって振るダイスがないときは、必ず振らないといけません。そのときに得点のダイスが無いときは、その回の得点は0点になります。



(例1)

A君が最初でした。


 が出ました。



 100点  50点で、150点

得点が出ているので振る権利があります。

得点した  と  を抜きとって残る4個のダイスを振ります。

 と出ました。



 が2個で100点です。







さらに  を2個除いた残り2個で振ったダイスは  で0点です。

A君の得点は、1巡目は500点に到達しないので残念ながら0点となります。

(例2)








B君のダイス

 で  が3個で1000点。








2 回目は    の  50 点で 1050 点となります。  
3 回目は   で 0 点でダイス権終わり。  
得点は 1050 点となります。






( 例 3 )

C 君の番です。

1 回目        オール 3000 点

振るダイスが無くなりました。強制的に 6 個全部振り直しになります。

2 回目         があるので 100 点  
得点の目が出なかったら 3000 点も失うところでした。

3 回目は       と得点が無くダイス権終わり。  
得点は 3100 点でした。

1 0 0 0 0 点を目指して楽しんでください。

#### 【 参考文献 】

集文館プレイシリーズ「ダイスとポーカー」1992 年

「楽しく遊べるトランプ・花札・ダイス」有紀書房 1990 年

## ネットで見られるダイスゲームあれこれ

ヤッツイ

[http://www.asahi-net.or.jp/~rp9h-tkhs/dg\\_yahzh.htm](http://www.asahi-net.or.jp/~rp9h-tkhs/dg_yahzh.htm)

ダイスゲーム大全【R.クニツィア (R.Knizia)】

<http://www.tgiw.info/games/wurfelspiel.html>

ダイスゲームの部屋

<http://www.asahi-net.or.jp/~rp9h-tkhs/dice03.htm>

